

事業報告

令和3年度 公益社団法人さいたま観光国際協会事業報告書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

さいたま市及びその周辺地域における観光、コンベンション事業及び国際交流、国際協力事業の振興を図り、文化向上と、多文化共生の社会づくりを促進し、地域社会の発展とともに、国際化に資することを目的とする。

(2) 概況

- ① 設立年月日 平成3年4月6日(平成25年10月1日公益社団法人へ移行)
- ② 基本財産 2億2,020万円
- ③ 実施事業

内外観光客及びコンベンションの誘致促進、開催支援並びに広報宣伝
観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集・提供
観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光・物産の開発・振興
国際交流、国際協力に関する多文化共生事業
国際交流センター、観光案内所その他関連施設等の管理及び運営
その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数(令和4年3月31日現在)

会 長 1人
副 会 長 2人
専務理事 1人
常務理事 2人
理 事 22人
監 事 3人

(2) 理事・監事

- ① 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
令和3年6月23日	常務理事	吉 住 俊 幸	任期満了
令和3年6月23日	常務理事	阿久津 基	就 任
令和3年12月21日	理 事	多 胡 彰	逝 去

② 令和4年3月31日現在の理事・監事は次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
会 長 (代表理事)	筑 波 伸 夫	令和元年6月24日
副 会 長 (代表理事)	池 田 一 義	令和2年6月22日
副 会 長	中 村 裕 二	平成30年6月26日
専務理事	岡 村 彰	令和2年6月22日
常務理事	中 島 マリ子	令和元年6月24日
常務理事	阿久津 基	令和3年6月23日
理 事	新 井 久 夫	平成28年6月20日
理 事	新 井 康 裕	令和元年6月24日
理 事	泉 名 宣 男	平成26年6月27日
理 事	岩 渕 均	平成25年6月24日
理 事	大 森 好 治	令和元年6月24日
理 事	金 子 義 人	平成26年6月27日
理 事	久 世 晴 雅	平成25年6月24日
理 事	桑 原 一 男	令和元年6月24日
理 事	小 宮 康一郎	令和元年6月24日
理 事	坂 井 貴 文	令和2年6月22日
理 事	染 谷 典 子	令和元年6月24日
理 事	大 郷 恒 吉	平成29年6月20日
理 事	高 橋 三 男	平成25年6月24日
理 事	千 枝 直 人	令和元年6月24日
理 事	中 村 隆 志	平成27年6月23日
理 事	橋 本 和 久	平成25年6月24日
理 事	濱 野 博 美	平成25年6月24日
理 事	東角井 真 臣	平成25年6月24日
理 事	日 野 俊 彦	平成25年6月24日
理 事	本 田 秋 満	平成25年6月24日
理 事	宮 城 利 久	平成30年6月26日
理 事	山 崎 均	平成29年6月20日
監 事	荒 井 伸 夫	平成25年6月24日
監 事	井 原 實	平成25年6月24日
監 事	鈴 木 孝	平成25年6月24日

3 会員数の状況

種 類	前年度末	当年度末	増 減	備 考
正会員	881	844	(△37)	
うち法人・団体会員	(758)	(743)	(△15)	法人・団体 入会29 退会44
うち個人会員	(123)	(101)	(△22)	個人 入会3 退会25
賛助会員	288	208	(△80)	入会4 退会84

4 理事会及び総会の開催

(1) 理事会

開催日時	議決事項等
令和3年6月4日 (第1回理事会)	(議題) 議案第1号 令和2年度 事業報告について 議案第2号 令和2年度 決算報告について 議案第3号 役員(理事・監事)の選任について 議案第4号 事務所の移転について 議案第5号 功労者表彰の選考について 議案第6号 令和3年度定時総会の開催及び日程について
令和3年6月23日 (第1回臨時理事会)	(議題) 議案第7号 正副会長、専務理事、常務理事の互選について 議案第8号 顧問の選任について
令和4年3月22日 (第2回理事会)	(報告事項) 令和3年度事業執行状況について (議題) 議案第9号 令和4年度 事業計画について 議案第10号 令和4年度 収支予算について 議案第11号 諸規則の一部を改正する規則の制定について

(2) 総会

開催日時	議決事項等
令和3年6月23日 (定時総会)	(報告事項) 令和2年度事業報告 (議題) 議案第1号 令和2年度 決算報告について 議案第2号 事務所の移転について 議案第3号 役員(理事・監事)の選任について

5 職員の状況

令和4年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

区 分	事務 局長	課長・ 所長	課長補佐・ 所長補佐・ 主幹	総括主査・ 主査	主任	主事	契約・ 臨時・ 嘱託	合計
事務総括	1							1
総務課			1				1	2
内総務・財務G			1	3				4
会員サービスG			1					1
SSCへ出向		1		2				3
観光事業課		1						1
内イベント事業G			1	1	2	2		6
内MICE推進事業G				2				2
内誘客事業G					1	1	1	3
内販売G			(1)					(1)
国際交流センター			1	1			6	8
観光案内所							12	12
合 計	1	2	5	9	3	3	20	43

※販売G主幹は会員サービスG主幹の兼務

6 事業の実施状況等

【公益目的事業】

(1) 観光等振興事業(公益目的事業 1)

■観光事業（イベント事業・誘客事業）

①観光振興事業

地域観光振興事業・団体等への助成、支援（17 団体）

各種観光セールス、観光キャンペーン等への参加

花の名所の維持管理（5 箇所）

観光ボランティア団体との連携（3 団体）

②推奨土産品認定事業

推奨土産品の選定、広報及び販売経路の拡充（50 品目）

（埼玉県物産観光フェア、Pickup 埼玉、市健康マイレージ）

③観光イベント事業

さくら草まつり コロナの影響のため中止

大宮薪能 無観客で実施。テレビ、YouTube で放映。

収録日 5月28日（金） YouTube 視聴回数 5,012 回（3 ヶ月配信）

人形のまち岩槻朝顔市 規模を縮小して実施

7月4日（日）（入込 300 人） 販売数 250 鉢（当日販売 182 鉢、事前予約販売 68 鉢）

浦和まつり前夜祭 コロナの影響のため中止

浦和まつり中山道会場（みこし渡御、音楽パレード・浦和おどり） コロナの影響のため中止

与野夏祭り コロナの影響のため中止

さいたまるしえ in さいたまクリテリウム コロナの影響のため開催見送り

十日市 12月10日（金）熊手市のみ実施（入込 10 万人）

十二日まち 12月12日（日）神社境内、調公園のみ実施（入込 5 万人）

岩槻城址公園桜まつり 3月24日（木）～31日（木）提灯掲揚のみ（入込 2,950 人）

④観光に関する調査研究

既存の観光事業の分析・検証

さいたま市観光振興ビジョン実現に向けた協力

さいたま市の東日本連携事業への協力（東日本連携推進会議の運営に関すること）

⑤事務局受託事業

ばらまつり コロナの影響のため中止

大宮夏まつり（前夜祭・西口夏まつり・スパークカーニバル・中山道まつり） コロナの影響のため中止

さいたま市花火大会（大和田、東浦和、岩槻、荒川） 無観客で実施。テレビ埼玉及び YouTube で放映
視聴回数 約 16,100 回

打上日 8月19日（木）

頑張ろう！さいたま市！最大 20%戻ってくるキャンペーン

第 3 弾 6月1日（火）から 30日（水） 第 4 弾 12月1日（水）から 31日（金）

■コンベンション事業（MICE 推進事業）

①誘致支援事業

コンベンション主催者へのセールス活動の推進 コロナの影響により市内と周辺地域のみ

令和 3 年度実績：第 53 回日本 PTA 関東ブロック研究大会埼玉大会 会場さいたま市文化センター
会期 10/16 人数 600 人 支援内容パンフレット・バッグ提供

観光マップ、コンベンションバッグ等の提供 コロナの影響により多くがオンライン開催または中止
観光マップ 1 件・600 部、観光ガイドブック 1 件・600 部、コンベンション不織布バッグ
1 件・600 枚

②情報収集事業

コンベンションデータ(顧客名簿・開催意向等)の管理及び更新

分析調査及び誘致セールスで得た各種情報をデータベース化し、効率的にセールス活動が行えるよう管理・更新を実施

観光・コンベンション団体、関係機関との広域連携による情報収集

コロナの影響のためオンライン開催

③経済波及効果調査事業

コンベンション開催による経済波及効果調査の実施

令和2年度における年間開催件数を調査し、コンベンション事業に対する行政及び民間の理解と協力を働きかけるため、年間経済波及効果報告書の基礎資料を作成

④コンベンション開催助成金制度の実施

コロナの影響により多くがオンライン開催または中止となったため実施なし

■広報宣伝事業(誘客事業)

①広報宣伝活動

観光プロモーション 観光PRポスター第2弾作成(4種類・各100部)及びWebページ公開

観光プロモーション「さいたま歩きが楽しくなる見るガイドブック」Webページ・動画更新

テレビ、新聞・タウン誌、Web等の取材対応(76件)

ご当地グルメや、ご当地キャラクターなどの紹介

大宮盆栽プロモーション(Facebookフォロワー98,956人)

秩父・川越観光協会との連携事業 コロナの影響のため3市周遊スタンプラリーを中止

埼玉県物産観光協会等と共同によるオンラインセミナーの開催(2月2日)

②インターネットによるシティセールス

日本語公式Webサイト、多言語公式Webサイト(Saitama City near Tokyo Visitors Guide)

及びブログ「もぎたてさいたま情報」による国内外への誘致・PR(1,859,252ページビュー(R3 4/1~R4 3/31現在))

「#StayHomeさいたま」によるデリバリー・テイクアウト情報などステイホーム時間を充実させる情報の発信

飲食・土産品取り扱い店舗の追加掲載

ツイッター「@SaitamaTIB」やFacebookページなどソーシャルネットワークを活用した、

観光情報の発信

(フォロワー ツイッター11,568人、Facebook3,402人、インスタグラム1,815人)(3/31現在)

■観光案内所運営事業

①観光案内所等の管理運営

大宮駅観光案内所(JR大宮駅東西自由通路内)、さいたま新都心観光案内所(JRさいたま新都心駅東西自由通路内)、浦和観光案内所(アトレ浦和内)、岩槻観光案内所(東武岩槻駅自由通路内)の運営。

・観光案内業務

・各種パンフレット配布業務

・ビジット・ジャパン案内所のネットワークによる情報収集・発信

(2) 多文化共生、国際相互理解促進事業(公益目的事業2)

■国際交流事業

①国際推進事業

多言語生活相談

英語、中国語、韓国・朝鮮語による生活相談や各種行政情報の翻訳を実施。

相談日及び件数：中国語(毎週火曜日) 9件(前年:12件)、英語(毎週水曜日) 12件(前年:8件)

韓国・朝鮮語(毎週木曜日) 3件(前年:5件)

簡易生活相談(毎週月曜日～木曜日) 112件(前年:74件)

ボランティア(通訳・翻訳、ホストファミリー、イベント)派遣事業

市等の公的機関からの要請に基づき、通訳ボランティアの派遣及び国際交流イベント等へのIECボランティアの募集と活動を行った。ホストファミリーはコロナの影響のため関連事業が中止となり、国際交流基金日本語国際センターに研修生として来日できず海外で日本語教師として活動している方とのオンライン交流会に参加

ボランティア区分	登録者数	依頼数
通訳・翻訳ボランティア	657人(前年:649人) (21言語 延べ792人) (前年:20言語 延べ778人)	通訳9人 (前年:6人) 翻訳81人 (前年:94人)
ホストファミリー	347家庭(前年:347家庭)	オンライン交流会3家庭 (前年:0家庭)
IECボランティア	登録者実数1,090人 (前年:1,021人)	56人 (前年:37人)

外国人への日本語支援事業

在住外国人のための日本語教室をオンライン等で一部開催し、日本語習得の支援や行政・生活情報を提供

参加者総数:3,445人(前年:1,281人)(学習者1,121人 前年:162人、要保育児0人 前年:1人、スタッフ等2,324人 前年:1,118人)

○教室別内訳

《浦和コース》2,550人(学習者866人、要保育児0人、スタッフ等1,684人)

午前保育付コース 1,081人(学習者286人、要保育児0人、スタッフ等795人)

子どもコース 613人(学習者211人、スタッフ等402人)

夜一般コース 856人(学習者369人、スタッフ等487人)

《大宮コース：午前保育付コース》895人(学習者255人、要保育児0人、スタッフ等640人)

外国人市民に向けた地域・生活情報の提供(多言語生活情報誌「ぷらら」の発行)

外国人市民に向けた、地域・生活情報誌を5言語(日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)で発行した。(76号:6月、77号:7月、78号:9月、79号:12月、80号:3月、計11,725部発行)

国際友好フェア

市民及び市内在住外国人等による各種展示・発表等を行う予定だったが、コロナの影響のため中止
外国人による日本語スピーチ大会

在住外国人と市民の相互理解を深めるため、2月5日(土)に「私のふるさとに似ていること、違うこと」をテーマに、感染防止策のため入場者を制限し開催の準備を行なったが、コロナの影響のため中止(出場予定者:10人)

出場予定されていた参加者のスピーチ動画の個別撮影を行い、ホームページで発表内容を紹介

姉妹都市交流事業

- スポーツ少年団派遣事業として、アメリカ合衆国リッチモンド市に野球少年団と、メキシコ合衆国トルーカ市にサッカー少年団を派遣する予定をしていたが、コロナの影響のため中止
交流を継続するためにも、スポーツ少年団関係者を交えたオンラインでの交流会を実施
〈アメリカ合衆国リッチモンド市〉：9月11日（土）（さいたま市26人、リッチモンド市9人）
：2月12日（土）（さいたま市11人、リッチモンド市3人）
〈メキシコ合衆国トルーカ市〉：8月21日（土）（さいたま市15人、トルーカ市20人）
- 市民訪問団派遣事業として、ニュージーランドハミルトン市への市民訪問団の派遣を計画したが、コロナの影響のため中止。代替えとしてハミルトン市民とのオンライン交流を開催するため、12月17日（金）オンラインで情報交換会を実施（さいたま市3人、ハミルトン市9人）
- 3月22日（火）に鄭州市とのオンライン会談に参加

国際ふれあいフェア

コロナの影響のため、例年屋外で実施していた開催内容を代え、オンラインと室内展示の展開で実施
さいたま市の姉妹・友好都市の紹介や過去の開催の様子、ボランティアの活動風景などを動画や展示物で紹介し異文化理解の推進

【国際ふれあいフェアふらす】

オンライン：10月11日（月）配信開始（再生回数1,710回）

室内展示：10月11日（月）～10月15日（金）さいたま市市民活動サポートセンター多目的展示コーナー（来場者225人）

②国際交流事業

国際交流センター情報誌発行

国際交流センター情報誌「IEC News」を発行。国際交流センターの事業や各種国際交流関係の情報を提供（4回発行 6月、9月、12月、3月 各号2,500部発行）

ボランティア養成講座

ボランティアが独自に作成した動画（さいたま市の観光スポット）を視聴した後に、観光案内を行う際に役立つ情報を受講者に提供し、今後のボランティア活動に活かしてもらう養成講座「岩槻・浦和・大宮の見どころを一挙に紹介」をオンラインで2回実施（第1回 4月24日（土）参加者46人）（第2回3月5日（土）参加者32人）。また防災については、さいたま市総合防災訓練に参加（11月6日（土）参加者18人）。

ユース国際ボランティア養成

国際交流や国際協力に興味のある学生を中心とした、ユース国際ボランティアメンバーによる養成事業として、7月31日（土）「世界を知ろう、ユースミニ講座（インド編）」をオンラインで開催（参加者11人）

次世代育成セミナー

高校・大学生世代を対象に、日本の伝統・文化やさいたま市の魅力を理解するイベント等を通じて、さいたま市における青少年育成のための国際社会への意識の高揚を図るため、6月13日（日）「アマビエちりめん人形を一緒に作りませんか？」をオンラインで開催（参加者12人）

日本語ボランティア養成講座

市内の日本語ボランティア教室の活動支援を目的に、日本語ボランティア養成講座をオフラインで企画したが、コロナの影響のためオンラインでの講座に変更し開催。また、市内日本語教室の募集案内を受講生に提供

（オンライン特別企画）日本語ボランティア養成講座入門編＋（入門編プラス）

日 程：9月18日（土）

参加者：32人（受講生：13人、日本語教室関係者：14人、事業スタッフ：5人）

日本語国際センター研修生との交流

日本語国際センターの研修生と市民との交流を通じ、研修生にさいたま市への親近感を深めることを目的として、国際交流基金日本語国際センターを会場に交流会を企画したが、コロナの影響のため中止。代替えとして、海外で日本語教師として活動している方とのオンライン交流会に2回参加
(1回目 10月30日(土) 1家庭参加) (2回目 1月29日(土) 2家庭参加)

国際交流サロン交流会(はじめましての会)

市内に住み始めて間もない外国人市民を対象に地域住民との交流を目的とした交流会を企画したが、コロナの影響のため中止

国際交流サロン交流会(着付体験・交流会)

日本文化体験として外国人市民を対象に着物の着付け体験会を企画したが、コロナの影響のため中止代替として、過去の開催の様子の動画を再編集し事業のPRを実施

ホームビジット

ホストファミリーのホームステイ受入の準備体験と留学生の日本の家庭での生活体験を目的に企画したが、コロナの影響のため中止としたが、国際交流基金日本語国際センターに研修生として来日できず海外で日本語教師として活動している方とのオンライン交流会に2回参加(1回目 10月30日(土) 1家庭参加) (2回目 1月29日(土) 2家庭参加)

異文化交流のための語学講座

多言語を学ぶとともに異文化への理解を深めるため、CIRによるオンラインでの特別講座とパートナーシップ都市である水原市市民とのオンライン語学交流を開催

【CIRによるオンラインでの特別講座-英語】

日 程：3月4日(金) 参加者11人、3月11日(金) 参加者10人

【水原市市民とのオンライン語学交流】

日 程：6月24日(木)・7月15日(木)・8月26日(木)・9月30日(木)・10月28日(木)

参加者(各日)：水原市11人、さいたま市12人

サロン企画事業(ミニ講座・サロン展示・おしゃべりサロン)

国際交流サロンスペース(ぷらっとサロン)を利用し、在住外国人に対する簡易生活相談や各種情報の提供と、サロンでの企画展示や文化紹介等のミニ講座などを実施

- ミニ講座 オンラインで2回開催(参加者合計:77人、前年:中止)
- おしゃべりサロン オンラインで開催:英語、オフラインで開催:韓国語・スペイン語・中国語・ロシア語、中止:日本語(参加者合計:565人、前年:364人)
- TwitterやHPで、コロナ関連などの情報を在住外国人へ提供

外国人市民への子育て支援

市内在住外国人の子育て支援事業のPR動画をオンラインにて掲載し事業のPRや次回の参加を促した。また、1月13日(木)に市内関連施設と意見交換を実施し、他団体の事業内容や共同事業の可能性などを話し合い今後の事業展開の検討を実施

コmnナール各施設との連携事業

クリスマス飾りde活動紹介パネル展(12月5日(日)~12月25日(土))に参加し、ボランティア募集の広報を実施

さいたま市市民活動サポートセンターオンラインフェスティバル(2月28日(月)~3月13日(日))に参加し、事業活動の紹介とボランティア募集の広報を実施

③国際協力事業

さいたま市国際NGOネットワーク等、国際協力団体との連携事業

さいたま市国際NGOネットワークと共催で、2月27日(日)「わくわくグローバルフェスタ2022」をオンラインと会場(浦和コミュニティセンター)参加のハイブリッド方式で開催した。SDGsの理念のもと平和で多文化共生社会の実現にいかに関与できるかを考える機会の提供を実施(オンライン参加者:32人、会場参加者:8人)

④さいたま市独自のボランティア活動の協力など東京オリンピックの開催への支援

コロナの影響のため東京2020大会のボランティア活動が制限される中、さいたま市特設サイト

「DISCOVER SAITAMA CITY 2020」を通じて、市内開催競技に出場する姉妹・友好都市の国々の紹介と
応援メッセージを掲載し開催への支援を実施

【収益事業等】

(1)収益事業

■物品販売事業

①観光グッズ等の販売による収益事業の推進

グッズ売上 1,993,125円 (前年1,430,004円)

②その他、自主財源の確立に向けた取組

観光案内所による推奨土産品、観光グッズ、委託物品の販売業務

販売手数料収入 268,078円 (前年179,672円)

(2)その他

■その他事業

①情報収集事業

観光コンベンション団体、関係機関との広域的連携による情報収集

大都市観光協会連絡協議会においてリモートによる意見交換を実施

②会員サービス事業

会員拡大セールス活動 (入会案内パンフレット・セールスグッズ作成配布) 及び会員フォロー活動
(セールス69件、フォロー36件)

会員向けセミナーの開催 (5月21日 氷川神社呉竹荘 参加50名)

③経営基盤強化、効率的な組織運営に関する検討

事業の見直しについて検討

④安全衛生管理事業

全職員を対象にしたストレスチェック等による職員の健康管理を行うとともに、新型コロナウイルスの
感染拡大防止のため執務室へのアクリル板の設置やテレワーク、週休日の振替など感染防止を実施

⑤その他

JACK大宮3FからBibli (旧大宮図書館) 2Fへの事務所移転を完了 (2021年10月)